

第2-2-7表 各地域の域内・域外最終需要依存度の変化

需要地域 生産地域	自地域需要による生産			域外需要による生産			轍7-轍2 ポイント差	轍12-轍7 ポイント差
	平成2年	平成7年	平成12年	平成2年	平成7年	平成12年		
北海道	70.7	73.7	72.8	29.3	26.3	27.2	3.1	1.0
東北	62.3	64.1	65.1	37.7	35.9	34.9	1.7	1.0
関東	75.9	76.8	75.0	24.1	23.2	25.0	0.8	1.8
中部	55.4	59.3	60.6	44.6	40.7	39.4	3.8	1.3
近畿	63.5	67.7	67.3	36.5	32.3	32.7	4.2	0.4
中国	53.3	57.7	59.6	46.7	42.3	40.4	4.5	1.9
四国	59.4	61.3	62.9	40.6	38.7	37.1	1.9	1.6
九州	68.5	72.3	75.1	31.5	27.7	24.9	3.8	2.8
沖縄	82.3	84.5	82.0	17.7	15.5	18.0	2.3	2.5

(備考) 経済産業省経済産業政策局調査統計部経済解析室・新井園枝氏及び尾形正之氏(当時)の執筆レポート
「平成12年試算地域間産業連関表の概要」より抜粋。
個人レポートであり経済産業省公表資料ではないことに注意を要する。